

中国自然歩道

鱈淵寺・大社・立久恵コース



鱈淵寺

いなかの道を、リュックでもかついでのんびりと歩いている、思わぬところで清らかな小川や、名も知らないかわいい花に出会うことがあります。また、道ばたにぽつんと立っている朽ちかけた道標が、その地方の歴史を語りかけてくれる時があります。こんな忘れられそうなふるさとの美しい自然や文化的遺産を、中国5県が協力して一本の歩道で結んでいます。それが中国自然歩道です。この自然歩道の延長は、中国5県で約1,900km、県内でも約537kmという長いものです。このような長い自然歩道のうち、県内でも特にみどころの多いコースをモデルコースとして紹介します。

さあ、美しい自然やふるさとの歴史を求めて、自然歩道にとび出しましょう。

島根県

コースの概要

このコースは、出雲平野の北山を縦走して、天台宗の名刹鱈淵寺を通り、さらに出雲大社を經由して、名勝天然記念物の立久恵峡に至るコースです。

このルートは、海、山、湖、渓谷を通過していて、沿線には史跡などの見どころも多く、興味あふれるコースになっています。

《モデルコース》

鱈淵寺コース



●康国寺

この地方の豪族であった康国という武将が、14世紀頃開創したと伝えられる。松平不昧公お抱えの庭師、沢玄丹が3年がかりで作った茶庭が見事である。

旅伏山の登山口になっている。



旅伏山山頂

●旅伏山

出雲北山の一つで、標高456m。山頂の展望広場からは、築地松の点在する出雲平野、斐伊川、宍道湖、日本海などが眼下に広がり、遠く三瓶山も望まれる。

●鱈淵寺

推古2年(594年)の開創と伝えられ、天台宗の名刹として知られている。深山幽谷の境内は、他では味わえない風格があり、苔むした石垣や石段からは、往時の繁栄がしのばれる。



浮浪の滝

●浮浪の滝

鱈淵寺の大慈橋から谷川沿いに500mほど上った地点にある、落差15mの滝。水けむりをあげながら落下しているこの滝の裏に蔵王堂があり、独特の雰囲気をかもし出す。

●出雲大社

「因幡の白兔」や「国譲り」の神話などで名高い大国主命を祭る。広大な境内には、本殿、拜殿のほか、社宝が収められている宝物殿、神祇殿など数多くの建物が並ぶ。本殿は、最古の神社建築の形式をもつ大社造で、国宝に指定されている。また、縁結びの神様として有名で、参拝客は年中絶えない。

●稲佐浜

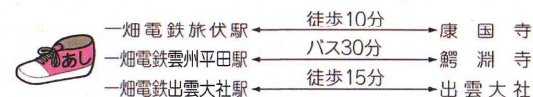
出雲大社の近く、日本海に面して広がる砂浜海岸で、遠方に三瓶山が望まれる。この浜は、大国主命が高天原の使者と国譲りのことで会見したと伝えられる神話の地である。



稲佐浜

●神西湖

周囲5kmの汽水湖で、自然のままの美しい湖岸が保たれている。日本海側の砂丘からの飛砂が、谷をせき止めて出来たといわれている。



立久恵峡周遊コース



●立久恵峡

出雲市駅の南約10kmにある渓谷。神戸川の清流に沿って、約1kmにわたり奇岩柱石がそそり立つ景観は、山陰の耶馬溪と呼ばれ、県立自然公園及び名勝天然記念物に指定されている。また、動植物の宝庫としても知られ、自然観察モデルコースが設定されている。他に、ユースホステル、霊光寺、五百羅漢などもあり、春の新緑、夏の川遊びやキャンプ、秋の紅葉、冬の雪景色と年間を通して訪れる人が多い。



立久恵峡

●展望台

コースの南側最高点にあって、立久恵峡の全景が俯瞰される。



自然を大切に ゴミは持ち帰りましょう

自然歩道はみんなの歩道です。ルールを守って利用してください。

1. コースについてはあらかじめ距離・時間・交通機関などについて十分検討し、余裕のあるスケジュールをたてましょう。
2. 天気予報には十分注意し、天候が悪くなったら、予定を変更したり中止する勇氣をもちましょう。
3. 歩行中は禁煙です。たばこは必ず喫煙所で吸いましょう。
4. 動植物を傷つけないようにしましょう。
5. ゴミは持ち帰るようにしましょう。

お問い合わせは

島根県環境生活部自然環境課
〒690 松江市殿町1番地 ☎(0852)22-5348